



ヨモークン通信 No.3

2020年12月18日号

上半期をふりかえって…

コロナ禍による休館という、これまでにない始まりで幕開けした2020年度でした。

経験のない対応に追われましたが、ピンチをチャンスにしようと、これまであまりできていなかった除籍作業や館内レイアウトの見直し、広報のテコ入れや館内蔵書検索用パソコンの導入などを行いました。4月から9月の上半期のデータをもとに、成果と課題点を報告いたします。

利用者数動向

読書に親しむ親子多し！

緊急事態宣言および台風接近等に伴う臨時休館は24日に及びました。これはほぼ一カ月の開館日数に相当します。利用者数への影響は大きく、成人の利用者数は前年度比26%減となりました。ところが、児童の利用者数は1%減と、ほとんど影響がありませんでした。子どもだけの来館は難しいですから、親子での来館者数とみてよいと思います。そして親子ともども本を借りてくださっていることが、データからも見えてきました。成人の利用者数は大幅に減少しま

したが、貸出冊数では6%減にとどまり、児童では20%も前年度より貸出数は増えていました。

外出が制限される中、新しい生活様式の中に読書がしっかりと根ざしてきた兆しかもしれません。図書館としてこの機会を逃さず、親子層へのサービス充実を図るとともに、成人の方への利用促進方法を検討、実施していきたいと思えます。

利用者の方とのつながりの強化

有効な広報の検討&実施

子どもの教育に関心の高い利用者の方より、子育て本10冊を寄贈いただきました。フェイスブックで広報したところ、すぐに借りに来て下さる方がいらつしやいました。フォロー数等を見る限り、広報ツールとしてフェイスブックが浸透しているとは言い難い現状ですが、情報発信を積極的に行いファン拡大に尽力したいと存じます。まだまだ課題の多い図書館ですが、ご助言等どうぞよろしくお願いたします。

土佐町立図書館・開館時間/10時～18時・休館日/毎週火曜日、年末年始・Tel.0887-82-1800

小中学校図書室

読んでよし 聞いて楽しい 読み聞かせ

「おはなしボランティア」の皆さんによる小学校での読み聞かせが、11月から再開されました。毎週水曜日のこの時間を、小学生たちはとても楽しみにしています。

お忙しい中、時間を割いてくださっているボランティアの皆さまに心よりお礼申し上げます。

小中学校の図書委員たちも、読み聞かせに挑戦しました。中学生たちは役者顔負けの芸達者ぶりで紙芝居を行い、好評を博していました。小学生の図書委員も担当の学年にぴったり合う絵本を真剣にさがし、なんども練習をして本番に臨みました。

読み手と聞き手、どちらも楽しい気持ちになる読み聞かせが、これからもずっと続きますように！！

町立図書館

年末年始のお知らせ

次の日程で休館させていただきます。よろしくお願ひします。

12月29日(火)～1月3日(日)まで

12月は念願の親子対象クリスマスおはなし会も企画することができました。いよいよ年末年始！普段読書をする方もしない方も、お正月は試しに借りてみませんか？親子から要望が高かった【貸出制限開放5冊→10冊サービス】が、実は大人の方にも好評です。しっかり読む本、ペラペラめくるカルメの本、調べもの用の本、長年挑戦したかった本、といろいろな楽しみを思い描いて借りてくださるようです。

町にない本は、オーテピアなどから取り寄せができるのでご相談ください。皆さまよいお年をお迎えください☆

編集・発行：土佐町教育委員会 土佐町立図書館 地域おこし協力隊

〒781-3401 高知県土佐郡土佐町土居 206 TEL0887-82-0483 FAX0887-70-1317